



岩手県医学検査学会(オンデマンド方式)

残りの期間は短いですが、参加まだ間に合います。 絶賛受付中です(学会委員長より) よろしくお願 いします。





第25回 岩手県医学検査学会 開催されています。

Web 開催(オンデマンド方式)

学会テーマ「地域医療格差を考える」

~臨床検査技師にできること~

2022年12月1日~27日



2022 年北日本支部連絡会議、北日本支部学会に参加して

菊池英岳

11月11日、北日本支部連絡会議が開催され、北海道・新潟を含む8道県の理事・支部部門長・会長が会し、岩手からは私を含め3人が出席してきました。

会議は3年ぶりの開催となったため私も含めて初めての方が多く、自己紹介から始まり他県の 状況を知ることが出来ました。支部学術部門の集まりもできなかったことから、今後支部内の会 議も現地 WEB も含め開催することを確認しました。今後の支部学会についても一回りしたことか ら再確認し、順番では2029 年が岩手に来る予定です。全国学会についても、順番では北日本支 部が2026 年に当たることも確認しました。ただ、他の学会の絡みも出てくるので流動的な部分 もあるということでした。近々の課題としては、タスクシフト/シェアに関する講習会がコロナ などの原因で遅れていること、臨地実習指導者講習会についても受講した者がいないと実習生が 来ても単位が取れないこととなり、指導者育成が急がれていることなどが上げられました。県内 にいると育成学校がないため気が付きませんでしたが、会議に出て感じさせられたらことなどが 多々ありました。これらの問題は一部の会員だけが背負って出来ることではありません。周りの 状況も加味しながら、会員一人一人が自覚を持ち会として取り組む姿勢が重要だと思います。み なさんの声と行動力をよろしくお願いいたします。

12 日は北日本支部学会にコロナが急拡大してきた最中、開催が危ぶまれましたが予定通り参集式の現地開催で行われました。いくつかのセッションを見て特に印象に残ったのは、「様々な視点から感染症を考える~臨床検査室各分野からみた感染症診断~」と題したパネルディスカッションでした。エコー検査だけでは見えなかったことが微生物検査と連携したことで答えが見えたことや、病理検査では、分からなかったことが微生物検査と連携したことで診断がついたことなど、検査科内の連携が大きな力になることを知らされた。とかく専門性が高まってくると縄張り意識も高まり連携が疎かになりがちなところも出てくることもありますが、今後は敷居を低くしていくことが臨床検査の付加価値を高め多職種連携にも繋がるんではないかと感じた。機器展示では多くのメーカーのブースがところせましに並んでいて、スタンプラリーも行われたため濃密状態でした。半面、短時間で制覇することができ、北海道らしい豪華景品(写真)を頂くことができました。

今回はコロナの流行が始まり現地開催ということで不安はありましたが、久しぶりの現地開催と異国情緒もあって北海道の会員と参加者の熱意でコロナも吹き飛ばし、運営にも表れ盛り上った学会でした。一日も早く以前のような日常が戻ること感じさせられた学会でもありました。次回は福島です。全国学会は群馬です。会員のみなさん、演題も含め様々な形で多くの参加を募っていきましょう!!







検査と健康展 in やはぱーく開催されました。

実行委員長より、終了のあいさついただきました。

全国 検査と健康展 in やはぱーく が無事終了しました~

公益事業部長 川村 将史

全国 検査と健康展 in やはぱーくが去る11月13日(日)に開催されました。当日は雨が 予想されていましたが、気持ちが通じたのか奇跡的に晴れ間がみえるまでに回復した中、新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度も昨年度に引き続き担当スタッフ間の接触を避けることで 他の圏域への感染拡大防止のために盛岡地区技師会を中心として開催しました。

感染対策に重点を置いた開催となり、来場者には入館時に体温確認、手指消毒の徹底、マスクの着用をお願いしました。展示機器は原則として接触禁止にしました。唯一の体験型ブースとして、PPE 体験コーナーを設置し、実際に新型コロナ対策で医療従事者がどのくらい負担を強いられているかを体験していただきました。来場者も興味津々、かつ真剣に PPE 着脱に取り組んでいただいておりました。これもブーススタッフとして対応していただきました菊池会長の説明が素晴らしかったためだと思われます。

スタッフの感染対策としては、スタッフ人数を少数にして、さらに来場者との接触時間を減らすようにするために、短時間開催として運営しました。短時間開催の影響が来場者の減少が懸念されましたが、天気が晴れたおかげもあり 179 名もの多くの参加者に来場していただくことができました。

3年目のコロナ禍で PCR 検査など、国民の興味が薄れてきている今でこそ、継続して我々臨床 検査技師が行っている仕事であることを直接県民に伝えることができ、臨床検査技師の認知度向 上を行えたと実感しています。また、コロナ禍である今こそ重要な健康に対する啓発活動も行え たことも有意義な時間となりました。

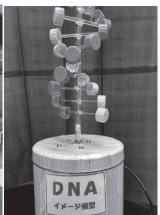
医療機関に従事するスタッフが多いため、 第8波の影響もありスタッフとしての施設でのイベント参加規制などを鑑み、感染対策に関してはとても気を使いました。そのような中で、参加してくれたスタッフにはとても感謝しています。なお、今年度も設置した盛岡地区のスタッフの手作り「DNA イメージ模型」は来場者に分かりやすかったと好評でした。

スタッフ集合写真では、菊池会長に何かが授与された記念式典の撮影のようになってしまったのもご愛嬌。

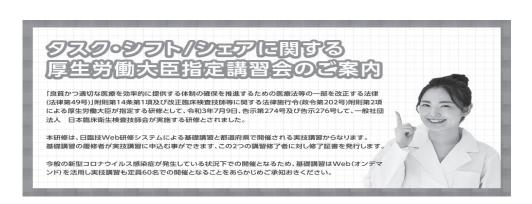








研修会・講習会 案内



令和5年2月11日(土)に開催を予定していますタスク・シフト/シェア講習会の締め切りまで残り少なくなってまいりました。現在、募集締め切り人員まで20名となっています。受講希望の方は、基礎研修から実技研修新鮮までの流れが岩臨技 HP に掲載してありますのでご確認ください。尚、この研修会は今後5年間(岩手県では年2回の講習会を開催予定)で終了することとなりますが、当初予定していた8月開催が新型コロナウイルス第7波の影響と最低参加人数がクリアできなかったなどの理由から2月に延期となりました。延期による調整により会場や講師の先生方の都合などを踏まえ、岩手県の臨床検査技師全てが研修を修了することを考えると、5年間でギリギリの回数しか研修会を開催することが出来ない可能性があります。各都道府県技師会で研修を終了できなかった場合の救済措置に関しては未定であり、研修会の受講定員60名と規定されておりますので、追加のタスク・シフト/シェアが施行されることになった時に受講できない可能性もあります。

10月号の「いわて会報」にもお知らせしている通り、国家資格への業務追加であるため、 既に資格を有しているすべての臨床検査技師の修了が望まれますので、是非早めの受講をお願い いたします。

【日時】 令和5年2月11日

【場所】 岩手県民情報講習センター7,8階(研修室701,802、803)

【参加費】 会員 15,000 円 非会員 40,000 円 (資料代含)

【募集人員】 60名

【参加資格】 臨床検査技師免許取得者

【申込締切】 令和5年2月1日(水)

【入金締切】 令和5年2月1日(水)

【申込方法】 日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。

(計25世)

令和 4 年度 日臨技北日本支部研修会

「臨床検査総合部門研修会」開催案内

主 催:(一社)日本臨床衛生検査技師会 北日本支部 実務担当技師会:岩手県県臨床衛生検査技師会

【テーマ】

高齢者の栄養とリハビリテーション ~「食」と「体」を考える~

【会期】 令和5年1月10日(火)~2月12日(日)

【場 所】 日臨技会員専用ページ内 Web 研修会システム専用サイト (オンデマンド配信)

【定 員】 100 名

【申込期間】 令和4年12月5日(月)~ 令和4年12月29日(木)

【受講料】 会員 1,000 円 非会員 3,000 円

【生涯教育点数】基礎 20 点

【プログラム】

講演 1. 栄養の基礎 (講演時間:約40分)

岩手医科大学附属病院 栄養部 小野 彰子先生(管理栄養士)

講演 2. 水分・電解質 (講演時間:約 40 分)

盛岡市立病院 薬剤部 嶽間澤 拓也先生(薬剤師)

講演 3. 知ってもらいたい!食事場面の実際 (講演時間:約 40 分)

盛岡赤十字病院 リハビリテーション技術課 佐藤 恭子先生(言語聴覚士)

講演 4. 栄養と筋膜と体操(講演時間:約 45 分)

カラダ回復整体院 フィットネススタジオ・ぴんぴんあるく

(株) ぴんぴんらいふ 代表取締役 社長 桂下 直也先生 (理学療法士)

講演 5. ケーススタディーから、栄養評価の重要なデータを読み取ろう (講演時間:約 60 分)

アボットジャパン合同会社 栄養剤製品事業部 東北支店 高本 英明先生

講演 6. 臨床検査技師に必要な知識と出来ること

~サルコペニア・フレイル等について~ (講演時間:約50分)

日本医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 磯辺 正道先生(臨床検査技師)







(計25世)

令和 4 年度 日臨技北日本支部研修会

「臨床血液部門研修会」開催案内

主 催:(一社)日本臨床衛生検査技師会 北日本支部 実務担当技師会:(一社)新潟県臨床検査技師会

【テーマ】 『ステップアップ血液検査~"みる"目を鍛えよう~』

【開催形式】 Web 開催(日臨技オンデマンド配信)

【定 員】 100 名

【受講料】 1,000 円

【生涯教育研修制度】 専門教科 20 点

【プログラム】

講演1「血液細胞形態を"見る"~形態標準化の動向と使い方~」(45 分)

東北大学病院 診療技術部検査部門 菅原 新吾 先生

講演2「骨髄像観察のポイント」(45 分)

獨協医科大学病院 臨床検査センター 新保 敬 先生

講演3「出血性疾患と血栓性疾患に対する検査技師としての"みる"目」(45 分)

福島県立医科大学 保健科学部臨床検査学科 松田 将門 先生

講演4「フローサイトメトリー検査結果の見方と疾患に特徴的な表現型」(45 分)

長岡赤十字病院 検査部 野中 拓 先生

講演5「もっと身近に!遺伝子・染色体検査」(45分)

北海道大学病院 検査・輸血部 佐藤 かおり 先生

講演6「DIC の病態と診断」(45 分)

魚沼基幹病院 新潟大学地域医療教育センター 特任教授

診療部長(血液内科)腫瘍センター通院治療室長 関 義信 先生

【申し込み方法】 日臨技ホームページの会員専用ページから事前登録を行ってください。

【申し込み期間】 令和4年11月28日(月)~令和4年12月30日(金)

臨地実習指導者講習会



臨地実習受入れ施設の皆さま

岩手県臨床衛生検査技師会会長 菊池英岳

臨床検査技師等に関する法律施行令、臨床検査技師学校養成所指定規則の一部を改正する省令の交付(令和3年3月31日文部科学省高等教育局長、厚生労働省医政局長)並びに臨床検査技師養成所指導ガイドライン(令和3年3月31日、厚生労働省医政局長通知)が発出されました。これらの改正により、令和4年度4月以降に入学した学生は「臨地実習指導者」のいる施設で臨地実習を受けなければ単位が取得できません。

現在、日臨技ではWEB研修システムを用いた「座学」と各支部単位で開催する「ワークショップ(対面またはWEB)」の2部構成による「臨地実習指導者講習会」を開催し、「臨地実習指導者」の育成を行っています(現時点では1施設1名の受講制限あり)。

尚、北日本支部では令和5年1月15日、令和5年3月12日に「臨地実習指導者講習会(ワークショップ)」が開催される予定です。講習会の開催回数も限られているため、臨地実習受入れ施設では早めの対応が必要となります。

令和4年度岩臨技総合管理部門研修会のお知らせ

(web 開催)

18:00 ~ 19:00 (接続開始 17:45 ~)

【会 場】 Web 開催(zoom を使用)

【参加費】 会員、非会員ともに無料です

【内容】 「臨地実習に関する動向」

講師 岩手県立中部病院 藤原 教徳 技師(岩臨技理事)

【日臨技生涯教育点数】 基礎 20 点

令和4年度 岩臨技第3回生理機能部門研修会のお知らせ (Web 研修会)

主催 一般社団法人 岩手県臨床衛生検査技師会

【会 場】 Web 開催 (zoom を使用)

【参加費】 日臨技会員、非会員のかたも無料

【内 容】 「超音波検査 消化管描出のコツ」 ~太田さん中村くんとモヤモヤを消化しよう~

講師:医療法人共生会 松園第二病院 検査科 太田 恵 技師

中村 祐斗 技師

接続開始 13:45~

講演 14:00~

【日臨技生涯教育点数】 専門 20 点

(·.,

今回の『つなぐ』は、岩手医科大学付属病院 宮本雄太さんです

"つなぐ"

僭越ながら今回「つなぐ」を担当させていただく事になりました、岩手医科大学附属病院 の宮本雄太です。自己紹介との事で、自分の何をどう書けばいいのやらと少々悩みました が、せっかくの機会でしたので思い切って引き受けました。皆さんは何か趣味はあります か?私はキャンプが趣味です。とはいっても、まだ経験が少ないので趣味と言っていいのか 悩むところではありますが…(笑)。父がキャンプ好きで小さい頃からよく家族で行ってお り、夜は流れ星や星座探しなどをして楽しかったのを覚えています。しかし、小学生高学年 頃からは少年野球を始めたり、中・高では野球以外に部活(ちなみに陸上部です)が忙しか ったりとキャンプに行く機会が段々と無くなっていきました。大学生になってからはアニメ の面白さにハマり、日付が変わるまで視聴することが良くありました。そんなある日、「ゆ るキャン△」というアニメが放送開始され、これを見てキャンプの面白さを思い出しまし た。どんなアニメか簡単に言いますと、ソロキャンプやわいわいキャンプの楽しみ方や魅 力、実際に使える豆知識などが詰まった作品です。また、実際に出てくるキャンプ場は実在 する場所などが描かれているので、気に入った場所があれば実際に行くことが出来ます。こ れに影響を受けた私と友達で実際にキャンプに行き、そこから数を少しずつ重ねていくこと で私の趣味となっていきました。私自身ソロキャンプの経験はありませんが、何人かでわい わいバーベキューやキャンプ飯を作ったり、落ち着いたら焚火を囲って話をしたりトランプ などをしてゆったり過ごすのがとても好きです。大学卒業後もその友達と何度か岩手県のキ

ャンプ場に行きました。そこで、実際に行ったキャンプ場を2か所紹介しようと思います。 一つ目は「岩手山焼走り国際交流村」にあるキャンプ場です。ここはサイトの区画内に洗い 場があるので、他の方々と共同で使うことが無く混雑することもありません。また、隣の区 画と少し離れているので周りの目を気にせず楽しめるのがありがたかったです。そして何よ り温泉が受付館内にあるので、わざわざ遠くまで移動しなくても近場でゆっくり温まること が出来る点もメリットかと思いました。二つ目は「妻の神キャンプ場」です。ここの一番の 魅力は景色でした。目の前に岩手山が見えて、近くには川が流れています。晴れた日の岩手 山と川の流れる音による雰囲気は癒しそのものでした。ここにはぜひ、紅葉の季節に行って みたいと思っておりますが今年も行けず…。早くコロナが終息することを祈るばかりです。 このほかにも皆さんのおすすめの場所などがございましたら、教えていただけますと嬉しい です。もう少し文字が書けるようですので、お声掛けいただいた小笠原さんとの関係につい て少し書かせていただきます。小笠原さんとは保育園からの付き合いで、小・中・高だけで なく大学、職種も一緒でした。腐れ縁というやつでしょうか。小学生の頃、近所の小さい公 園で仮面ライダーごっこをしていた二人が、今は大人になって同じ臨床検査技師として働い ていると思うと感慨深いものがあります。別に狙ってお互いずっと一緒だったわけではあり ませんので、その点はご理解くださいますようお願い致します。こういった「縁」、大切に していきたいです。

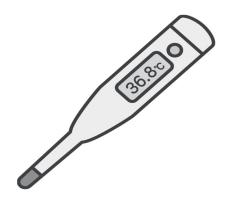
最後に、私事ではございますが今年 10 月に娘が生まれました。非常にかわいらしく、今から娘の行く先が心配です(笑)。これからは仕事だけでなく、新米パパとしても頑張っていきたいと思います。ここまでお読みいただきありがとうございました。次回の担当の方はまだわかりませんが、「つなぐ」の声掛けがありましたら快く引き受けて頂けますと幸いです。よろしくお願い致します。

左:岩手山焼走り国際交流村 右:妻の神キャンプ場













~編集後記~

コロナウイルスもオミクロン株も変異してBA1~5まで出てきて第8波中ですが、インフルエンザの流行の情報もあり、同時に検査できる試薬もでてきてはいますが、検査する立場としては大変な日々が続きますが、体調管理に気をつけてください。 今年もお疲れさまでした

皆さま、よいお年をお迎えください(ふじ2)

会報「いわて」第 339 号 2022.12 一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行人:

会 長:菊池 英岳

事務局:下川波歩

編集責任者 : 藤倉 由規

藤原 教徳

〒020-8505 盛岡市内丸 19-1 岩手医大中検内 Tel. (019)613-6111 内線 3699 Fax. (019)654-8510

http://www.iwateamt.or.jp/

会報専用メールアドレス:

kaiho@iwateamt.or.jp